

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

## Contents

- ➔ 新型コロナウイルス感染症の対応について
- ➔ 持続化給付金は農林漁業者も対象となります
- ➔ 農作業死亡事故者数は274人(H30)、安全な農作業を！
- ➔ 農業に役立つ情報が直接届く、現場の声を直接届ける  
～『MAFFアプリ(マフアプリ)』を提供開始！～



二条大麦「はるか二条」

## 新型コロナウイルス感染症の対応について

### 農林水産業・食品産業に関するコロナ支援情報がすぐに探せるウェブページ 正式オープン！

農林水産省は、4月30日(木曜日)の令和2年度補正予算成立にともない、新型コロナウイルス感染症の影響に対する支援策のウェブページを正式にオープンさせました。農林水産省の支援策にとどまらず、他省庁や都道府県の支援策も探すことが可能です。

#### 《 農林水産省の支援策 》

- (1) 国産農林水産物の販売を促進したい
- (2) 需要減退の大きい畜産・酪農の事業を継続したい
- (3) 生産現場で労働力を確保したい
- (4) 経営維持・再建のための資金繰りを確保したい
- (5) 価格下落に対して経営の安定を図りたい
- (6) 高収益作物の次期作に安心して取り組みたい
- (7) 農林水産物・食品の輸出を維持・促進したい
- (8) 加工用・業務用の野菜等を安定供給したい(利用したい)
- (9) 原木・水産物の在庫を一時保管したい
- (10) 飲食業の需要を喚起したい
- (11) 外食店舗の衛生管理を徹底・改善したい

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける農林漁業者・  
食品関連事業者への支援策(農林水産省HP)  
[https://www.maff.go.jp/j/saigai/n\\_coronavirus/support.html](https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/support.html)



#### 《 農林水産省以外の支援策 》

- (1) 事業を継続していきたい
- (2) 従業員の雇用を維持したい
- (3) 人材を確保したい
- (4) 経営環境を整備したい
- (5) 地域経済への支援



※ 事業内容は今後変更されることがあります。  
また、内容変更があり次第、随時更新していきますので、ご注意ください。

#### 《 農林水産関係の相談窓口 》

九州農政局企画調整室

連絡先: 096-300-6010

096-300-6469

牛乳をモ〜1杯  
ご協力を！

## 日本の牛乳を救う「プラスワンプロジェクト」が緊急スタート！

～毎日牛乳をもう(モ〜)1杯。育ち盛りは、もう(モ〜)1パック～

緊急事態宣言の対象地域拡大によって、学校給食や外食産業における牛乳や乳製品の消費の更なる減少が懸念されています。

農林水産省は、酪農家を支えるため、牛乳やヨーグルトを普段より1本多く消費することを推進する「プラスワンプロジェクト」を2020年4月21日より開始しました。

日本の牛乳を救う「プラスワンプロジェクト」緊急スタート！(農林水産省HP)

[https://www.maff.go.jp/j/chikusan/gyunyu/lin/plusone\\_project.html](https://www.maff.go.jp/j/chikusan/gyunyu/lin/plusone_project.html)



## 持続化給付金は農林漁業者も対象となります

政府は、新型コロナウイルスの感染拡大により、大きな影響を受ける事業者に対して、事業の継続を下支えするために、「持続化給付金制度」を創設しました。

この持続化給付金は、**農林漁業者・食品関連事業の皆様も対象**となっています。



農林水産省ホームページに「**持続化給付金**」のページを開設していますので、制度について知りたい方、申請を検討されている方、是非参考にしてください。



持続化給付金について(農林水産省HP)

[https://www.maff.go.jp/j/saigai/n\\_coronavirus/benefit.html](https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/benefit.html)

### 支給対象は

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2020年1～12月のいずれかの**ひと月の売上が前年同月比で50%以上減少**している事業者  
(※ 季節性収入特例があります)

### 給付額の計算方法は

給付額＝  
2019年の年間事業収入－(申請対象とする月の収入×12か月)

### 給付額の上限は

法人は200万円、個人事業者は100万円

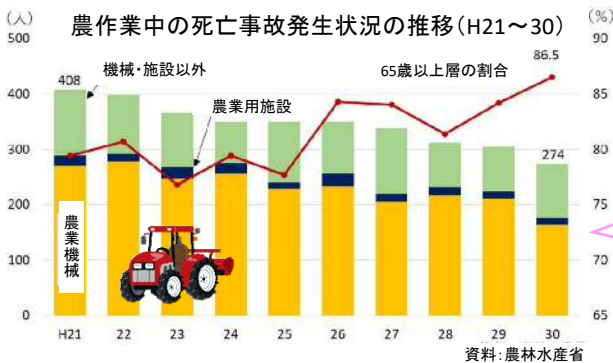
### 申請期間は

令和2年5月1日から令和3年1月15日まで

## 農作業死亡事故者数は274人(H30)、安全な農作業を！

平成30年の農作業事故死亡者数は274人と前年より30人減少し、この10年間で134人減少しています。農業機械作業による死亡事故の割合が高く、年齢階層別では、65歳以上層の割合が上昇傾向にあります。

これからの季節！  
熱中症対策も  
万全に☀️



国では3～5月、福岡県農作業安全連絡協議会(県と関係団体で構成)では、4～6月を重点に農作業事故防止の啓発を行っています。

乗用型トラクターからの転落・転倒が多く発生しています。



農作業安全対策(農林水産省HP)

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/)

## 農業に役立つ情報が直接届く、現場の声を直接届ける ～『MAFFアプリ(マファアプリ)』を提供開始！～

農林水産省は、農業者と農林水産省をつなぐ新たなコミュニケーションツールとして開発した「MAFFアプリ(マファアプリ)」(スマートフォン用アプリケーション)の提供を始めました。

《 MAFFアプリの主な機能 》

1. 政策情報等を直接配信
2. ユーザーの作目や関心事項に応じた記事が届く
3. 大切な情報はプッシュ通知でお知らせ
4. 現場の情報を直接、農林水産省に共有:「マフちよく」

ダウンロード、  
ユーザー登録  
お願いします！



※「マフちよく」とは

農林水産省からのアンケートへの回答や、画像付きで現場の情報を農林水産省に直接送付できる機能です。

「MAFFアプリ(マファアプリ)」(農林水産省HP)

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/200501.html>